

第2学年

# 学年通信

練馬区立上石神井中学校

令和2年7月13日(月)  
No.9 発行者:石坂 惠理

## 新しい生活様式を意識しましょう!

学校生活が再開されて1ヶ月が過ぎました。こうして、通常の学校生活を送れていることに、私たちは感謝しなければなりません。

先週の木曜日は、都内の感染者が200人を超えました。過去最多の感染者数であり、とても厳しい状況であることが分かります。そのような中で、授業を受け、給食を食べ、部活動もできるという環境にあるのは、奇跡のようなことだと思います。多くの方の善意の上に、今の生活があることを忘れてはなりません。

さて、今、私たちにできること、心掛けなければならないことは何でしょうか。

それは、感染しないように、自らの行動に気を付けて、自分の命も他者の命も守ることです。具体的には、手洗いやうがいをごまめに行うこと、人と人との距離を保つこと、友達との私語を控えること、規則正しい生活を送り、体調を整えること・・・いろいろありますが、その中で、「人との距離を保つこと」には、大きな課題があると感じています。

友達と一緒にいたい、以前のようにふざけ合ったりしたい、たくさん会話をしたい・・・その気持ちは理解できます。しかし、今の状況を考えたら、それを我慢しなければならないということは、皆さんも理解できることでしょう。

通常の学校生活を継続させるためにも、自分の命も他者の命も守るためにも、自分たちの生活をもう一度見直してみましょう。そして、大変厳しい状況にあることを念頭に置き、「新しい生活様式」を実践していくことが必要です。



## 1学期定期考査が終わりました

2年生になって初めての定期考査が終わりました。手応えはいかがでしたか。臨時休業期間が長かったため、試験範囲も限られていましたが、テスト勉強の成果を発揮できましたか。

繰り返し言っていることですが、答案が返却されたら、「何が原因で間違ったのか」「自分が理解できていなかったところはどこか」を必ず確認するようにしましょう。そして、分からないところは、先生や友達に聞いて、理解できるようにしておくことが大切です。

中学校生活も折り返し地点を迎えています。そろそろ、中学校卒業後の進路も視野に入れていく時期を迎えています。

1、2年の学習内容が身に付いていると、3年生での学習がスムーズに進みます。時間に余裕のある今だからこそ、自分の苦手を克服できるよう、地道な努力を重ねていきましょう。

## 保護者の皆様へ

- ・7月22日(水)より、三者面談が始まります。学校生活のこと、ご家庭での様子等、いろいろとお話できることを楽しみにしております。ご多用中の折とは存じますが、ご協力の程、よろしくお願いいたします。
- ・先日、職業に関するアンケートを配布いたしました。ご協力の程、よろしくお願いいたします。残念ながら、今年度の職場体験は中止となりましたが、子どもたちに職業について学ぶ学習を充実させたいと考えております。
- ・毎月15日は学校納入金の振替日です。前日までに、口座への入金準備をよろしくお願いいたします。

